

# 新設外来のご案内

## 頭痛外来 もの忘れ外来

令和6年4月より、  
脳神経内科 武中 優 医師の着任に  
ともない、頭痛外来・もの忘れ外来を  
新たに増設いたします

その他、脳神経内科疾患の診療体制も充実しております

### ■ パーキンソン病やパーキンソン症候群

- ・パーキンソン病の診断・服薬調整
- ・パーキンソン病の専門リハビリ（入院）

### ■ ボツリヌス療法

- ・顔面ボツリヌス **★NEW!**
- ・上下肢の痙縮に対するボツリヌス
- ・腋窩（えきか）多汗症に対するボツリヌス

詳しくは裏面をご覧ください

## ● 医師の紹介

たけなか ゆう  
武中 優



脳神経内科は、脳、体の神経や筋肉に関わる疾患を専門としています  
下記のような、気になる症状がございましたら、お気軽にご相談ください

症状例) シャベりにくい・歩きにくい・めまいがする  
手や足の力がはりにくい・手や足がしびれる  
手や足がふるえる・頭痛・もの忘れなど

【専門】脳神経内科、認知症

【資格】日本内科学会認定内科医、総合内科専門医  
日本神経学会専門医、日本認知症学会専門医・指導医  
日本医師会認定産業医

## ● 頭痛外来

多くの方が頭痛を経験されたことがあると思いますが、頭痛の中には、放っておくと命にかかわる頭痛、命にはかかわらないけど生活に支障をきたす頭痛もあります。これまでに感じたことのないひどい頭痛がでた場合はすぐに（恒生病院のような）救急病院を受診してください。一方、昔から悩まされてきた慢性的な頭痛、ある一定の期間だけ出現する頭痛の場合は、適切な治療によって生活の質を改善できる可能性があります。例えば、女性の場合は月経に関連して頭痛がひどくなるという方も多いと思いますが、実は片頭痛の可能性があります。頭痛薬にはいろいろな種類がありますし、特に片頭痛の場合は新しい薬もたくさんでてきており、適切に治療をすることで、頭痛発作の回数や程度を格段に改善できるようになりました。一方、市販の頭痛薬の不適切な利用で頭痛が悪化することもあります。頭痛に関する悩みをお持ちの方は、ぜひ一度お越しください。



## ● ボツリヌス療法

ボツリヌス療法とは、食中毒の原因物質であるボツリヌス毒素を無毒化し、医療用の薬物に精製したものを局所に注射する治療です。

### ●眼瞼（がんけん）けいれん

両目のまぶたが勝手に閉じてしまい、開けていることができなくなる状態です。必ずしもピクピクはせず、はじめは、光がまぶしく感じたり、瞬きが増えます。目が乾く、目がごろごろするといったドライアイのような症状が見られます。さらに進行すると、瞼が垂れる（目が細くなった）、目を開けづらい、目が自然に閉じてしまう状態になります。自動車の運転にも困るようになります。

### ●片側顔面けいれん

片側のまぶたや頬が勝手にピクピク動いて、止めることができない病気です。筋肉のけいれんによって起こっています。目の周囲から始まることが多く、徐々にけいれんが強くなっていく傾向があります。

### ●重症腋窩（えきか）多汗症

脇の下に、大量の汗をかいて日常生活に支障が現れます。気温などの影響も受けますが、暑くなくても大量の汗が出る場合があります。



いずれも保険適応です。気になる症状がある方はご相談ください。

## ● もの忘れ外来

どなたでも年を取るにつれて、多少のもの忘れはでてるものです。もの忘れ外来では、その症状がアルツハイマー型認知症など病的なものなのか、老化の過程をみているだけなのかを診察していきます。病的な場合でも早期に適切な介護・治療をすることで進行を抑えられる可能性があります。また、内科的な病気がひそんでいて認知症のような症状がでてしまったり、生活習慣病から認知症が悪化してしまうこともあります。このような場合は、適切に診断し早期に治療をすれば、よくなる可能性があります。

もの忘れは誰にでも起こりえることで、決して恥ずかしいことではありません。おひとりで悩まずに、なるべく早期に、お気軽にご相談ください。



## ● パーキンソン病

パーキンソン病は、手がふるえる、細かい作業がしにくい、歩きにくい、一歩目がでにくいといった症状がでてきます。進行性の病気で、徐々に運動をスムーズに行うことができなくなりますが、症状をやわらげる薬はたくさんあります。薬物治療に合わせリハビリをすることで、進行のスピードをより緩やかにすることができます。当院ではパーキンソン病の方の専門リハビリであるLSVT®リハビリテーションプログラムも取り入れております。

パーキンソン病は、早期診断、早期治療、早期リハビリ介入がとても大切な病気ですので、手足のふるえなど上記の症状でお悩みの方はぜひ一度ご相談ください。

## ● 外来担当医表

※予約患者様が優先となります。ご予約のない場合は待ち時間が長くなる場合がありますのでご了承下さい。

外来診療案内	診療科名	月	火	水	木	金
午前診 9:00 ~ 11:30	脳神経内科	頃末			頃末	頃末
	内科	宮川 (腎臓内科)		宮川 (腎臓内科)	武中 (内科)	
		畑中 (消化器内科)	藤田 (消化器内科)	堂垣 (消化器内科)	藤田 (消化器内科)	堂垣 (消化器内科)
	内科(第1・3・5週)	新井 (循環器内科)				
	整形・リハビリ科		渡邊	渡邊		渡邊
午後診 14:00 ~ 16:00	脳神経内科 物忘れ外来	武中 (物忘れ外来) (内科)	頃末	武中 (頭痛外来) (顔面BTX) (内科)		
	内科		宮川 (腎臓内科)		畑中 (消化器内科)	藤田 (消化器内科)
午前	胃カメラ		畑中	畑中	堂垣 (女性医師)	藤田
午後	大腸カメラ		畑中	畑中	藤田	

●受付時間：午前診/08:45~11:30/午後診/14:00~16:00

※土曜・日曜・祝日は休診となります

上記、頭痛、もの忘れのほか、しゃべりにくい、歩きにくい、めまいがする、手足の力がはりにくい・しびれる・ふるえるなどの症状があれば、ぜひ一度、**武中医師**の診察にご来院ください



詳細はこちらからも  
ご覧いただけます



お気軽にお問い合わせ・ご相談ください

お問い合わせ

恒生かのこ病院

TEL 078-277-1655 (代表)